

社会性報告

2004年度の活動トピックス

地震に強い耐震水道管継手の開発といった本業での社会貢献をはじめ、さまざまな分野での社会貢献活動について、2004年度のトピックスをご紹介します。

災害対策への貢献

使命感を持って
取り組んでいます

耐震水道管継手を開発

「耐震継手」は、地震による地盤変状や液状化の際にも、管路の安全性を確保できる機能を備えています。管路全体が鎖のように伸縮して地盤の動きに追随し、大きな引張り力にも耐えることができます。市場投入から30年あまり、阪神大震災など、各地で頻発するさまざまな地震を経ましたが、その間の管路被害はゼロであり、高い評価を受けています。地震が起きた際に「断水させない」、「安全でおいしい水を提供する」という使命感を持ち、研究開発・改良を進めています。



NS耐震継手

地震被災地への支援を
積極的に行っています



中越地震被災地に建設機械を寄贈

義援金と建設機械などを寄贈

新潟中越地震の際には、義援金1,000万円とともに、救援物資として建設機械ミニバックホー5台の提供及び、建設機械の初期運転指導などの人的支援を行いました。

また、インドネシア・スマトラ島沖大地震では、日本赤十字社宛に1,000万円の義援金、機械海外関連会社の支援対応、救援物資の提供など、クボタグループ全体で約4,000万円の支援を行いました。

対話に全力投球

お客様との
コミュニケーションを
大切にしています

熱血試乗キャンペーンを展開

お客様の声を真摯に受け止め、要望にお応えするための活動として、2002年から2004年にかけて「熱血試乗キャンペーン」を展開。全国各地の展示会で試乗を体験されたユーザー数は122万人に達しました。多くのお客様と対話を行ったことが当社の大きな財産となっています。



全国各地で展開

リサイクル技術の研究

バイオリサイクル工学(クボタ)
講座を開設しています

北海道大学と産学共同研究

北海道大学にバイオテクノロジーを活用してリサイクル技術を研究する寄付講座「バイオリサイクル工学(クボタ)講座」を開設しています。2003～2005年度までの3年間にわたって、産学が共同して、バイオガスを利用した発電システムや汚染土壌の浄化技術の確立に関する研究を行うことに、各方面から期待が寄せられています。



講座開設式にて挨拶をする幡掛社長



感謝状を受ける幡掛社長

SR(社会的責任投資)・エコファンド

世界的に評価
されています



当社はダウジョーンズ社の「DJSI」、FTSEインターナショナル社「FTSE 4 Good」、モーニングスター社「SRI株価指数」などに採用されています。

当社株が組み込まれている国内の主要エコファンドなど

ファンド名	指数
日興エコファンド	DJSI(米国)
エコバランス(海と空)	FTSE 4 Good(英国)
グローバルサステナビリティ	SRI株価指数(日本)
地球環境ファンド	
DCエコファンド	
グッドカンパニー	